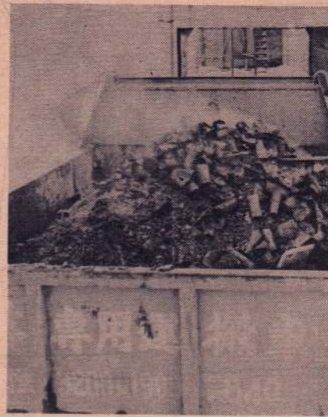


ゴミはもえるものに分けて

最近、市のゴミ焼却場では、燃えないゴミの中に混入されている燃えないゴミが原因で、焼却炉の故障が続出しています。皆さんのご家庭から毎日出されるゴミは、一日平均七十五トンとなり、年々増えています。



燃えないゴミの混入が 1日に9トンも...

す。市では、燃えるゴミと燃えないゴミの収集日をそれぞれ設けて収集しています。この収集した燃えるゴミは、沼館のゴミ焼却場へ、そして燃えないゴミは沼館字堤沢の広域ゴミ処理センターへ運搬して処理しています。

燃えないゴミは 故障のもと

しかし、焼却場に運ばれてくると燃えるゴミの中には燃えない空き缶や空きビンなどが多量に混入されています。焼却場では、燃えない空き缶や空きビンなどは、ただ裏通りをするだけで燃えません。それに焼却炉の故障の原因となっており、その修理などに今年度は、約二千万円の費用がかかっています。皆さんゴミを出す前には燃えるゴミと燃えないゴミをはっきり分けて、それぞれの収集日にあわせて出してください。

台所から出たゴミは 完全に水切りを

台所から出たゴミは、完全に水切りをしてから袋に入れて出してください。

ゴミは収集日に あわせて

ゴミ収集日や収集時間を守らないでゴミ集荷地に出されたゴミが、犬にかまわされたり、雷で袋が破れたりしてゴミが散乱して、付近の方々がたいへん迷惑しています。ゴミ集荷地は、ゴミの捨て場ではありません。収集車がくるまでの一時間預り所です。みなで注意しましょう。

（の）など。
燃えないゴミ
空き缶、空きビン、金属類、ガラス類、プラスチック類、発泡スチロール、ビニール、ゴム、皮など。

防火対策も万全

～ 中 通 り ～

われらが町内わがグループ

No. 23

市内随一のマンモス校、大館第一中学校を抱える「一中通り町内会」。昭和37年に神明町から分離、最近は畑地の宅地化が進み、サラリーマン家庭を中心とする住宅地として広がってきました。

町内会としての主な活動は子供会を中心に行われています。夏、冬休みのレクリエーションや勉強会、あるいは廃品回収や側溝の清掃などがあげられますが、とりわけ町内の美化運動には熱心です。また町内名にもなっている俗称「一中通り」は、一中のほかに城西小学校や神明幼稚園などの通学路になっていることから、交通安全と防犯対策には町内をあげて取り組んでいます。幸い防犯灯も完備され、これといった事故もなく喜んでいます。子供たちが安心して登下校できる環境づくりは、町内の使命だと思います。」と町内会長を務める小松栄治さんは話してくれました。

もうひとつ、防火対策にも力をいれています。火災予防週間には旗や看板などで道行く人たちに注意を呼びかけているほか、ふだんでも消火栓の整備などに余念がなく、こうした長年の活動が認められて昭和49年には県知事賞が贈られました。



登下校時の交通安全にはとくに注意を

した。ところで町内で今一番ほしいものに集会所があります。これまで学校を借りたり、個人の家で会合が行われてきましたが、どうしても気軽にたびたび集まるという具合にはいきません。そのため、町内住民同士の、とりわけ若い人たちのコミュニケーションが不足しがちです。「これからの時代を担う若い人たちの声をもっと反映される町内づくりのためにもまた、今年で町内発足20年目にもあたることだし、是非集会所がほしい」とはみんなの声。

行事を多く持つより朝夕のあいさつや話し合いを大切にすることこそ明るい町内づくりの第一歩——これが町内のモットーです。

(世帯数103、人口315)

春を呼ぶ

軒下の雪も解けはじめ、しずくがキラリと光るその一瞬、近づく春を感じられる今日この頃です。

農家は、いま、越冬ネギの掘り起こし作業が盛んに行われています。雪下から現われた黒々とした土には暖かみを感じられ、あたたか大地にひそんでいた春がネギといっしょに飛び出してきているようにです。



越冬ネギの掘り出し作業 (十二所曲田地区)



アサツキの収穫

水を考える

— 終 —

収益を圧迫する 拡張工事費

市民の皆さんの水需要を満たすためには、水源の確保をはじめ、十分な給水能力を確保することが先決です。

この建設費は、起債、つまり国からの借金でまかなわれますが、この借入金利息と元金が年々大きくふくれあがっています。

この割合を料金収入と比較しますと、下表のとおり昭和五十三年では料金収入の九四・二%となっており、現行料金のまま推移しますと昭和五十八年には料金収入の九八・二%となること予想されます。

さらに、オイルショック以来の最近の低成長から水需要の伸びが鈍化し、加えて五十四、五十五年は冷夏によるダブルパンチを受けたこととあって収支のバランスが大きくくずれはじめ、五十五年末の累積赤字は約四億円が見込まれます。

水道事業は、赤字が出たからといって税金などの市費を使うことができません、あくまでも水道料金で事業を運営しなければなりません。そのため現行料金を引き上げない限り赤字財

料金収入と起債償還金の比較

区 分 年 度	収益的収入及び支出の		水道料金と加入金	元金及び支払利息
	収入	支出		
50	155,844	150,878	129,086	39,221
51	255,804	158,839	241,421	38,641
52	266,978	184,683	245,918	37,155
53	351,601	613,299	305,531	287,920
54	641,621	728,111	344,582	338,789
55	648,982	806,666	345,694	342,568
56	698,041	811,170	413,035	354,507
57	697,046	827,155	446,171	442,235
85	688,982	844,145	480,584	471,988

簡易水道もピンチ

政打開の道は開けません。簡易水道も各施設の老朽化が進み、これの改良費をはじめ、電気料の大幅アップと薬品費、人件費その他維持費の増大に伴う欠損の補てんが必要で、特に簡易水道の料金は五十二年四月に改正以来据え置かれていたことから、その財政面は非常に苦しい状態となつています。こうした苦しい中でも、市民生活に一日もめげぬ努力で運営してまいります。皆さんの今後一層のご理解とご協力をお願いします。

成人病の予防

成人病、とくに脳卒中や心臓病など、いわゆる循環器系の成人病は、中年を過ぎると急に増える慢性病の一つです。その原因の主なものに高血圧や動脈硬化があります。

脳卒中や心臓病にかからないためには、高血圧と動脈硬化にならないようにすることが大切です。



このんびり入るようになりましょう。▽排便の工夫を——便秘は不快感やイライラのもとです。注意しましょう。▽食生活に注意を——塩分のとりすぎと偏食を避け、栄養バランスを考えましょう。▽酒はひかえめに——一週間に一〜二日の酒休日をもうけ飲み過ぎに注意しましょう。▽適度の運動を——その日の体調にあわせてしましょう。▽適度の運動を——その日の体調にあわせてしましょう。▽定期的健康診断を——病気の早期発見、早期治療が最も大切です。自分で計画を立てて検診を受けるようにしましょう。

▽規則正しい生活を——疲れたままならないように、十分な睡眠と休養をとりましょう。▽精神の安定を——興奮や心配ことはよくありません。適度な気分転換を図りましょう。▽湯かげんの調節を——お風呂はぬるめの湯